

南城市ウェルネス事業

施策のポイント

ICTの活用により、地域の連携、利用者の地理的（距離）課題を解決し、地域の活性化を図る。

自治体情報

沖縄県南城市

人口 / 40,654人

標準財政規模 / 9,553,975千円

担当課 南城市情報推進課

電話番号 直通098-948-7229 代表098-948-7111

実施主体 南城市

関連ホームページ

事業期間 平成22年度から平成23年度まで

参考とした施策

関係施策分類 ⑥イ

施策の概要

1 取組に至る背景・目的

南城市では、恵まれた自然環境と神の島久高島や世界遺産「斎場御嶽」、グスク等の歴史遺産など良質な観光資源と豊かな精神文化を有しているが、主たる観光形態が滞在型でなく通過型観光であることなどから、観光収入の伸び悩みを招いている。

本事業を推進することにより、良質な観光資源を活用した心身の再生（ウェルネス）による市民の健康促進と、観光施設／医療施設等民間事業者と連携したウェルネスプログラムを開発し、新規雇用の創出及び地域経済効果の拡大につなげていきたい。

2 取り組みの具体的内容

公共及び民間の観光施設と連携した健康・癒しをテーマとしたウェルネスプログラム（観光地ウォーキング、フィットネス、健康料理教室等）を実施するためのシステムを開発し、市民及び観光客に対して継続的に提供を行う。

ウェルネスプログラムによる自然治癒力や免疫力の向上を客観的に認識するために、メディカルチェックを行い、健康状態を示すデータを参照する仕組みを構築し、市民及び観光客に提供する。市民及び観光客はSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）により、健康測定データに基づいて医師（運動療法師）の指導、助言を仰ぐことができる。健康測定データはウェルネス総合ポータルサイトを通じて、いつでも、どこでも継続的に利用することができる。

※ SNS とは、社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービスのことである。

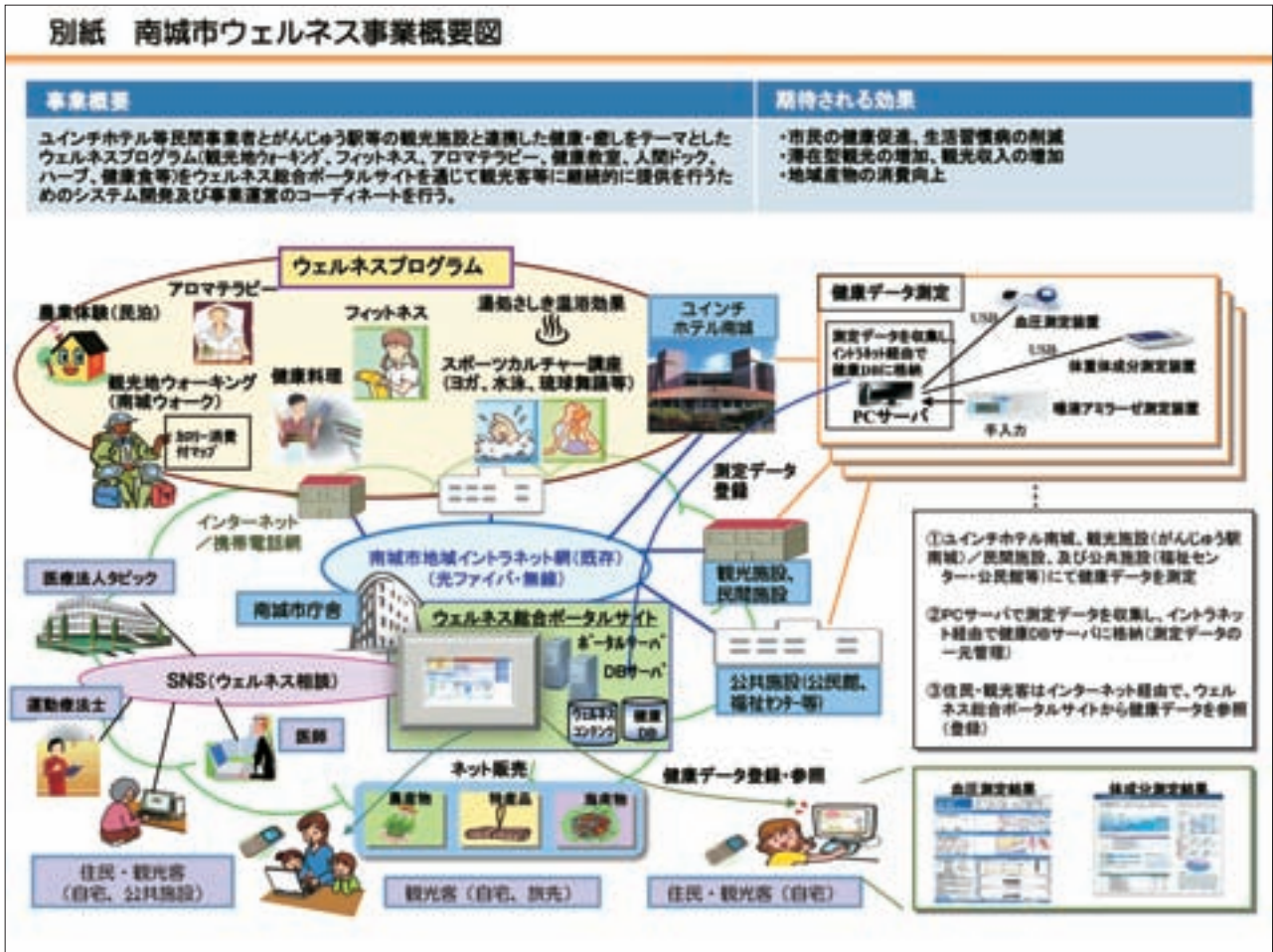
3 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

SNS や健康測定データベースの利用については会員制とし、5年間で1万人の会員獲得を目指す。想定される効果として、(1)市民の健康促進、生活習慣病の削減 (2)滞在型観光の増加、観光収入の増加 (3)地域産物の消費向上等が期待できる。

4 今後の展開と課題

事業を継続させるためには、地域が一体となった取組が必要になる。このため、民間を含めた関係機関による協議会を設立し、事業の運営方法等について検討する。

別紙 南城市ウェルネス事業概要図



予算関連データ

総額 ①～⑤の計	財源内訳 (財源区分: ①～⑤)				
	①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
36,439 千円	0 千円	36,437 千円	0 千円	0 千円	2 千円
①～④の名称、 所管など	名称	沖縄県雇用再生特別事業補助金 沖縄県緊急雇用創出事業臨時特別補助金			
	所管	商工労働部			
	金額	36,437 千円			
	補助率	100%			